

<知らない後悔！事前に知っておくべき学校見学の準備>

教育相談を終え、自分の卒業後の進路について真剣に考え始めた人が増えてきていることと思います。進路通信を通じて、たくさんの学校があることは理解したけれど、まだまだよくわからないという人もたくさんいることでしょう。大まかな説明のみではまだまだわからないですよ。

ところで、みなさんは一度も学校見学をしないまま、どの学校を受験するのかを決めますか？本校を卒業していった多くの先輩方が口にしていたことの一つが「もっと学校見学に行けばよかった…」です。

そこで今回は、**知らない後悔！事前に知っておくべき学校見学の準備**について取り上げます。下記に当てはまる人はぜひ最後まで読んでみてください^^

こんな人に読んで欲しい！

- ・学校見学に行くのがめんどろなと感じる。
- ・行くつもりだけど、どんな準備をしておけばいいのかわからない。
- ・当日に何をすればいいのかわからない。

目次

1. 学校説明会の種類
 - 1.1. 説明会
 - 1.2. 授業公開
 - 1.3. 授業体験・部活動体験
 - 1.4. 合同説明会
2. 学校見学に行くメリット
 - 2.1. 学校の雰囲気を肌で感じられる
 - 2.2. 受験へのモチベーションに繋がる
 - 2.3. 受験のポイントを教えてもらえる
3. 参加までに押さえておきたいポイント
 - 3.1. 日程
 - 3.2. 持ち物や服装
 - 3.3. マナー
4. 当日の見学で確認すべきポイント
 - 4.1. 教室の様子や雰囲気
 - 4.2. 部活動の様子
 - 4.3. 通学のしやすさ
 - 4.4. 学校の施設や設備
5. まとめ

盛りだくさんですが、できるだけ分かりやすく解説していきますね^^



1. 学校説明会の種類

1.1. 説明会

学校の教育方針やカリキュラム、進路実績、学校生活の様子などを、校長先生をはじめ各担当の先生たちが説明してくれます。学校独自で作成した動画で紹介を行う学校も増えてきています。

1.2. 授業公開

普段の学校の授業をそのまま見学できます。いわゆる『**中学生や保護者による授業参観**』です。授業を受けている在校生たちの態度・姿を見ることができます。1年後の自分の姿をイメージしやすいです。

1.3. 授業体験・部活動体験

実際に、授業を体験したり部活動に参加したりできます。いわゆる『**1日体験入学**』です。在校生や先生と直接交流することができるので、学校の雰囲気を肌で体験できます。

1.4. 合同説明会

複数の学校が1つの大きな会場に集まって行う説明会です。短時間で多くの学校の情報を得ることができます。「具体的な志望校が決まっていない」という場合には、おすすめです。

2. 学校見学に行くメリット

2.1. 学校の雰囲気を肌で感じられる

例えば、「授業風景」や「休み時間の様子」、「体育館などの施設の利用状況」などの雰囲気を感じられます。パンフレットやHPはあくまでも情報の一部です。**実際に学校に入ることによって感覚を味わうことができます。「生の情報」ほど良いものはありません。**

2.2. 受験へのモチベーションに繋がる

まだまだ受験生という実感を持っていない人も少なくないでしょう。**入試説明会に参加すると、自分が受験生である実感が一気に湧いてきます。**周囲には同じ受験生が大勢おり、そこで気持ちが切り替わる人もいます。

2.3. 受験のポイントを教えてもらえる

多くの学校で、**入試説明会は入試を担当する先生により実施されます。「試験に出やすいポイント」などに触れることもあります。**入試の概要を知るだけならHPに昨年度の要項などが掲載されていることが多いので解決します。しかし、受験のポイントを知りたいという人は入試説明会に参加するべきです。

3. 参加までに押さえておきたいポイント

3.1. 日程

見学のスケジュール管理をしましょう。なぜなら、同じ日程で開催されることが多々あり、参加日が重なるといけなくなるからです。また、近年はコロナ禍もあり事前予約が必要な学校が多数です。参加人数に上限を設けている場合もあります。参加しようとしたら申し込みの締め切り期間を過ぎていたという残念なことになってしまわないようスケジュールを管理しましょう。

学校に届いている学校見学のお知らせは全てGoogleクラスルームへ『学校名(実施日程)』をタイトルにして配信しています。ぜひ、確認しましょう。

3.2. 持ち物や服装

学校から指定されたものがあれば、優先して準備しましょう。その他としては、

- ①かばん →見学会では、資料等が配布されます。また、体験授業を受けた際にプリントが配られることもあります。普段中学校で使っているものでかまいません。
- ②メモ帳やノート →気になったことをメモするために便利です。複数の学校を見学する場合に見比べやすいです。また、事前に質問したいことをメモに書き込んでおけば、質問しやすいです。
- ③筆記用具 →体験授業を受ける、メモをとるのに筆記用具が必要です。話を聞くだけで終わり、家に帰ったらほとんど覚えていない…ではせっかくの機会を台無しにしてしまいます。
- ④上履き →教室や廊下は土足禁止の学校もあります。スリッパを借りることになった場合、あまり印象はよくありませんね。「見学時に上履きは不要」と事前に分かっている場合を除いて、持っていきましょう。
- ⑤クリアファイル →多くの場合、資料やプリントが配られます。そのままかばんに入れると紙が折れ曲ったり、しわくちゃになります。2~3枚用意しておきましょう。
- ⑥交通費やお金 →学校見学の際は、電車やバスなどの公共交通機関を利用するのが原則です。往復にかかる交通費を事前に調べておきましょう。
- ⑦飲み物 →いつもとは違う環境で、想像以上に緊張します。緊張により喉が渇いた場合に備えて、水分補給ができるように準備しておきましょう。
- ⑧ハンカチ、ティッシュ、マスク →エチケットとして必ず持って行きましょう。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からも必要です。
- ⑨服装 →制服での参加です。シャツは袖がだらしないように着用する。派手な髪型やアクセサリーは禁物です。

3.3. マナー

①ケガや病気で欠席する場合は必ず連絡する

→事前予約制の場合は、欠席が決まった時点で必ず連絡をしましょう。学校側は、見学の際にパンフレットや記念品を渡すために、申し込みがあった人の名簿を作っていることがあります。無断で欠席すると、「途中で事故に遭ったのでは？」と心配をかけることにもなります。

②私語を控える

→体験授業を行っている教室の周りで、他の授業を受けている在校生や受験生もいます。在校生に迷惑をかけないようにしましょう。

③展示品や掲示物には触れない

→工業系のような学校では、在校生の作品を見学することができます。ただし、「手にとってご覧ください」といった許可がない限り、触れてはいけません。その他の掲示物等についても同様です。破損・汚損すると弁償するだけでは済まされなくなります。

④公共交通機関を利用する

→車での来校を禁止している学校が多いことに加えて、事故に遭うおそれがあります。どうしても車やタクシーで行く場合は、学校の近くの安全なところで降りてから、歩いて学校に向かうようにしましょう。

4. 当日の見学で確認すべきポイント

4.1. 教室の様子や雰囲気

まずは、教室内が清潔な状態が保たれているかどうか、きちんと整理整頓されているかどうかなどを確認してみましょう。在校生が授業を受けている様子を見ることで、自分が教室で授業を受けているイメージが湧くでしょう。教室の環境は、これから自分が学校で勉強していくうえで重要です。自分が学びやすい雰囲気が保たれているかどうかは大切なチェックポイントです。

4.2. 部活動の様子

どのような部活動があるのか、見学で確認しておきましょう。部活動を決める際は、自分の考えと活動のスタンスが合うかどうかも重要です。「楽しく活動できれば良い」「成果を出すことにこだわっている」など、部活動によって方針が異なるため、どのような方向性で部活動に取り組んでいるのか質問をしてみましょう。

4.3. 通学のしやすさ

通学時間や通学のしやすさは継続して毎日学校に通う上で重要なポイントです。通学時間が長いと、その他のことに当てる時間が短くなります。また、中学校のように歩いて通うだけでなく、電車やバス、自転車、徒歩など通学方法もまちまちです。通学することに疲れてしまわないように、通学のしやすさを確認しておくべきです。

4.4. 学校の施設や設備

校舎や教室が汚れていると、それだけで通うモチベーションが下がってしまう可能性があります。また、図書館やグラウンド、トイレなどの施設・設備が整っているかどうか確認しましょう。施設や設備が整っていれば、自然と学校生活の満足度も向上するでしょう。

5. まとめ

今回は知らないと後悔！事前に知っておくべき学校見学の準備について解説しました。学校見学に向けて準備するポイントは以下の通りです。

ポイント

- ・学校説明会の種類に応じて何をするのが変わるので、種類を把握しておく。
- ・日程や事前の申し込みの有無(「個人」か「中学校を通して」か「不要」)をチェックする。
- ・実施内容や必要な持ち物をチェックする。
- ・当日に確認したいことや質問したいことを事前にリストアップする。

上記の内容を事前に確認すると、**学校見学をより充実したものにでき、自分が行きたいと思える学校を見つけることができます。**



何も知らずに学校見学に行くと後悔しただけで、準備をすることで有意義にできそうだね！

備えあれば憂いなし！！自分の進路について自分で考えるとはこういうことですね^^



学校見学に行ったことがない人が、今回の内容を全て踏まえて見学しようとするとな非常に大変です。そのため、最初は事前の持ち物の準備と当日に絶対に見ておきたいことを確認するところから行いましょう。

何度か学校見学に行けば、いずれ全部を意識して見学ができるようになります。

今回取り上げた内容を全て踏まえた学校見学ができるようになる頃には、**自身の進路を納得して選択・決断できる**はずです。

最後に、世界的有名人である元プロ野球選手のイチロー選手の名言で締めくくりたいと思います。

努力せずに何かできるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうじゃない。
努力した結果、何かができるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうだと思う。
人が僕のことを、努力もせずに打てるんだと思うなら、それは間違いです。

これからもコツコツ頑張りましょう！ それでは^^

中学3年生のみなさん、保護者さまへ

大阪府育英会の奨学金を知っていますか？



大阪府育英会では、
高校などへ進学を希望しながら、
入学金や授業料等を支払うことが
困難な方に、奨学金の貸付を行っています。

大阪府育英会の奨学金って？

高校等への入学時に必要となる
入学金などの費用や、
高校等入学後に必要となる
授業料やその他教育費を、
無利息でお貸しするものです。

高校等授業料無償化との関係は？

すべての方が授業料無償ではありません。
所得により授業料の負担が発生する場合や、
教材費の購入など
修学上様々な学資が必要となります。
大阪府育英会の奨学金は、
それらにご利用いただけます。

誰でも借りられるの？

高校等への進学を希望しているが、
経済的な理由により進学が困難な方は、
保護者が大阪府民であれば、
借りることができます。
(ただし、所得制限があります。)

借りるにはどうしたらいいの？

今年の9月初旬から
在学する中学校で受付を行います。
在学する中学校へ申し込んでください。
(申込後に借入れが不要になったときは、
借入れを辞退することができます。)

奨学金制度の仕組み

あなたが返済した奨学金が後輩たちの奨学金の資金になります。



奨学金は、高校などを卒業した年の10月から返済していただきます。
返済が滞ると、後輩たちの奨学金が不足しますので、必ず返済しましょう。

奨学金制度の詳細内容は、大阪府育英会ホームページ、または採用貸付課までお問い合わせください。



公益財団法人
大阪府育英会

TEL.06-6357-6272 (採用貸付課)

大阪府育英会 検索

業務時間:平日9時~17時30分

